

おはニュータウン



くすみん

向こう三軒両隣、気配り助け合い

第7号 平成28年7月1日

発行 西始良校区コミュニティ協議会
始良市西始良一丁目22-3 TEL 0995-73-8415
発行人 会長 財津 健二



実際の災害を想定しながら避難所へ集団で移動

「安全・安心な理想の街づくり」をめざして



会長 財津 健二

昨年度は、コミュニティ協議会設立の初年度で、

校区内の各自治会・諸団体・行政当局と連携を深めながらのスタートでした。校区の皆様のご協力の下、予定の行事を完了することができ、感謝申し上げます。

二年目を推進していくに当たり、コミュニティ協議会の目的「地域活動の活性化を図る」ことを一層達成していくため、目標として、楽しい行事・みんなで活動・どこでも挨拶・支え合いの心をめざしてまいります。

ますます進む高齢化社会・人口減少・価値観の多様化のなかで、総務部・健康部・福祉部・青少年育成部・地域づくり部を中心に、心に残る各行事を通じて、校区の皆様と一緒に楽しく目標に向かい、安全安心で楽しい街づくりに努めたいと思います。御理解御協力をよろしくお願いたします。



熱心な出席者の参加で進行する総会

平成28年度
総会

四月二十四日(日)十九時半、小学校体育館で開かれました。冒頭のあいさつで、財津会長が、「災害への真剣な対応」と「元気であいさつのある街づくり」について強調しました。また、来賓の笹山始良市長から、コミュニティへの激励のあいさつをいただきました。

その後、清水裕二さん(西)の司会で協議に入り、提案した全ての議案が可決されました。

今年度の役員

会 長 財津健二
副 会 長 桐野弘城
会 計 前田昇一
事 務 局 長 岩重郁夫
" 次 長 東 純夫
総務部部长 下川路久夫
青少年育成部部长 鶴木孝夫
健康部部长 追立 薫
福祉部部长 万福勝則
地域づくり部部长 濱田健一
監 事 川畑健二郎・東條武彦
○顧問 本村良治・萩原哲郎
濱田 勉

平成28年度 西始良コミュニティ協議会
年 間 行 事 計 画

月	日	曜	行 事 名	開催場所	専門部
4	24	日	総会	西始良小体育館	総務部
5	25	水	全体会	西始良小体育館	総務部
6	12	日	校区防災避難訓練	西始良小	総務部
7	3	日	グラウンドゴルフ大会	西始良小校庭	健康部
	23	土	ラジオ体操会	西始良小校庭	青少年育成部
9	4	日	ソフトバレー・ペタンク大会	西始良小体育館 西始良小校庭	健康部
	15	木	十五夜会	西始良小校庭	青少年育成部
	16	日	レクリエーション大会	中央グラウンド	地域づくり部
10	下旬		サロン合同研修旅行	未定	福祉部
	30	日	文化祭	西始良小体育館	地域づくり部
11	19	土	校区青少年意見発表会	西始良小体育館	青少年育成部
	20	日	始良市スポーツ大会(ミニバレー・ペタンク)	市総合グラウンド	校区代表
11~12			赤い羽根立哨活動		福祉部
3	5	日	高齢者グラウンドゴルフ大会	中央グラウンド	福祉部
	12	日	歩こう・走ろう会	サポーランド	健康部
年6回			広報紙発行・配布	全家庭	総務部

全体会で活動の
方向付けをする

五月二十五日には、小学校の体育館で各部会員の出席による全体会が開催されました。総会の決議事項の確認後、各部では、役割分担や年間行事等について、熱心な協議がなされました。

今年度も、これから各部の企画・立案でコミュニティの活動が展開されることになります。



各分科会での活発な意見交換

「より速く 正しく判断」校区防災避難訓練を実施

—6月12日(日)、大雨・地震災害を想定して150人が参加—

総務部

8時00分

対策本部

校区コミュニティ事務所
TEL 73-8415

8時30分

各自治会長へ
避難訓練開始指示

東

西

南

北

県住

集会所へ集合

集会所へ集合

集会所へ集合

集会所へ集合

集会所へ集合

消防団の誘導のもと、経路を辿って指定避難所の小学校へ移動



指示に従って



列をつくって



助け合って

各自治会ごとに人員点呼

本部へ報告・避難終了

9時30分



防災についての身にしみる講話

今回は、雨の中での実施となりました。

始良市からの避難指示に従い各自治会員は、それぞれの集会所に集合。コミュニティ協議会会長は、消防署に避難誘導要請をすると同時に各自治会長に避難所（西始良小）へ消防団の先導での避難を指示しました。

その後、避難所での人員点呼を行い、無事を確認しました。

体育館では、消防分団員による避難時に気をつけること

という講話がありました。大変有意義な訓練となりました。（副会長 桐野弘城）

- ① 行政の手が届くまでは、地域の力が大事であること。
- ② まずは各自が避難率先者となること。
- ③ 最後まであきらめないこと、そして防災意識の定着には、子供たちへの防災教育が最も効果的であること。



簡易担架の作り方と使い方の実演

★日頃からの心がけで、あらゆる災害から身を守りましょう

五月の空に鯉のぼりが舞っています。小学校の前庭狭しと、群れています。「ゆれてゆれてかわいいね。」「見てたのしくなるね。」新入生の黄色い声も空に響いています。

この鯉のぼりは、おやじの会が、子供たちの健やかな成長を願って四月中旬から五月中旬にかけて掲げたものです。地域に呼びかけたところ二十五匹になつていきます。みんなで地域の子供たちを見守る象徴です。

羽ばたけ！ 大空へ



元気な子供たちを見守っています

みんなで植えました。



六月十八日(土) 小学校おやじの会(浅谷善昌会長) 主催の田植え体験活動が青雲会病院近くの田んぼで行われた。

参加した一年生から六年生五十余名、一斉に田んぼに。恐る恐る足を運んだり苗を植えたりしかし、五分もたつと「じょうずになった」「おおきくなれよ」など、歓声も。慣れてきた手つきに教職員・地域の関係者も目が待っています。秋には、喜びの収穫

田植えがおもしろい



ニュータウン入口の横断幕が呼びかけています



これは、コミュニティ協議会の目的「地域の活性化を図るためのキャッチフレーズです。まずは身近な隣から、まずはちょっとした気配り助け合いから知恵を出し合ってみるのはいかがでしょうか。

二つの標語は、昨年度、始良市青少年育成市民会議が募集した中の優秀作品です。

上が三嶋悠人さん(当時小学生)下が原田和子さん(校区)です。

あいさつを通して明るい家庭・地域づくりをしていく指針としたいものです。

事務局便り

事務局長 岩重 郁夫

○ コミュニティ全体会では、初顔合わせの部員も出席の中、各部に分かれての話し合いが実施されました。その結果、本年度の専門部の行事計画の骨子が二面に示したように決定しましたので、お知らせします。

○ コミュニティ協議会も二年目を迎えました。役員一同新たな気持ちで努力してまいります。本年度も御協力御支援を賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

このコミュニティだよりは、協議会の活動を主に校区の話題なども取り上げ、年六回、全家庭にお届けいたします。ぜひ御覧いただき、いろいろな場で話題にして下されば幸いです。

なお、このたよりは、始良市のホームページでも閲覧することができます。

(広報係 川田)